

第56回 大分県消費生活審議会の結果（概要）

1 開催日時

令和2年11月12日（木）10時から11時30分まで

2 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ2階 大会議室

3 出席者

(1) 委員

学識経験者 石松 直美 委員、佐藤 さゆり 委員、都甲 由紀子 委員、古田 奈々 委員

消費者 青木 博範 委員、雨宮 洋子 委員、井田 雅貴 委員、定宗 瑛子 委員、
須賀 留美子 委員、山月 美江子 委員

事業者 河野 孝子 委員、紀野 道子委員、久保 敦嘉 委員、中島 英司 委員、
森 奈美 委員

行政 垣野内 茂 委員

（以上16名）

※欠席委員 漆間 文代 委員、小林 京子 委員、藤田 明弘 委員、水谷 トシエ 委員

(2) 事務局

生活環境部

理事

藤本 哲弘

消費生活・男女共同参画プラザ

所長

兼 県民生活・男女共同参画課

課長

佐藤 誠一郎

〃

女性活躍推進監

柴北 友美

（ほか事務局14名）

4 公開、非公開の別

公開

5 傍聴人数

0名

6 議題及び結果

(1) 議事録署名委員の選任

議事録署名委員に、須賀 留美子 委員と 森 奈美 委員を指名した。

(2) 議事

「第4次大分県消費者基本計画」の素案について

[主な意見・質問等]

- ・Eコマース（キャッシュレスを含む）をデジタル化への対応に加えるべきである。
- ・豊かな社会の実現についての記述が欠けている。地域のコミュニティの崩壊やデジタル化に取り残された人への対応も考えるべき。

- ・プラスチックごみ削減のため、代替製品の開発に当たる事業者への支援策は記載できないか。
- ・BCPの作成は緊急時の取組みで、平常時の物資の安定供給や価格の安定という取組とはならないのではないか。
- ・災害時の対応について、避難所だけでなく、在宅避難者にも支援が行き届くような支援が必要。

7 会議の資料名一覧

- 資料1 第4次大分県消費者基本計画体系図
- 資料2 第4次大分県消費者基本計画（素案）
- 資料3 第4次大分県消費者基本計画 指標（案）
- 資料4 第4次大分県消費者基本計画策定スケジュール（案）
- 資料5 第56回大分県消費生活審議会 事前質問・意見